1月12日（土）12：30～受付

第14回　水俣病事件研究交流集会　プログラム(案)

13:00	～	13:10	開会のあいさつ　花田昌宣	

水俣病の人文学　司会：藤本延啓

13:10	～	13:40	「映像で振り返る　石牟礼道子の世界」	吉崎　健 NHK熊本放送局

報告20分　質疑応答5分

13:40	～	14:05	新村苑子氏の『葦辺の母子　新潟水俣病短編小説集Ⅱ』について	後藤　岩奈 新潟県立大学
14:05	～	14:30	漁村での10年　ー見えたこと、見えなかったことー	飯嶋　秀治 九州大学
14:30	～	14:55	『暮しの手帖』のなかの公害―1967年秋号の特集記事が描く水俣病	池田　理知子 福岡女学院大学
14:55	～	15:05	質疑応答	

15:05　～　15:15　休憩

水俣病の医学　司会：花田昌宣

報告20分　質疑応答5分

15:15	～	15:40	胎児性水俣病患者さんの日常生活動作（ADL）の変化	頼藤　貴志 岡山大学大学院環境生命科学研究科
15:40	～	16:05	水俣病互助会訴訟の医学論争点	三浦　洋 阪南中央病院
16:05	～	16:30	不知火海・水俣対岸地域におけるメチル水銀の健康影響	高岡　滋 神経内科リハビリテーション協立クリニック
16:30	～	16:40	質疑応答	

16:40　～　16:50　休憩

汚染サイトとしての水俣　司会：花田昌宣

報告20分　質疑応答5分

16:50	～	17:15	日本における水銀規制の現状と今後の課題	中地　重晴 熊本学園大学水俣学研究センター
17:15	～	17:40	水俣川河口臨海部振興計画の問題点	山下　善寛 熊本学園大学水俣学研究センター
17:40	～		質疑応答	
	～	17:55	総合討論	

17:55　～　各自で移動

19:00　～　21:00　懇親会　スカイレストラン えむず　＊　要事前申込　（水俣市大黒町2-3-18エムズシティ5F電話：0966-63-3252）

1月13日（日） 9：30～ 受付

第14回 水俣病事件研究交流集会 プログラム(案)

水俣病訴訟の今 司会：井上ゆかり

報告20分 質疑応答5分

10:00	～	10:25	ノーモア・ミナマタ第2次訴訟の現状と課題	髙峰 真 ノーモアミナマタ弁護団
10:25	～	10:50	「新潟の三次訴訟高裁判決の誤り、行政訴訟高裁判決と比較して」	萩野 直路 新潟水俣病第三次訴訟を支援する会
10:50	～	11:00	質疑応答	

水俣の過去と現在 司会：井上ゆかり

報告20分 質疑応答5分

11:00	～	11:25	1968年三資料（市民会議発足ビラ、恥宣言、政府見解）紹介	矢作 正 「技術と社会」資料館
11:25	～	11:50	現地研究センター資料からみえる守山工場（日室アセテート）労組と水俣との関係についての一考察	大門信也・籾木優一郎 関西大学
11:50		12:15	「もやい直し」の現代的意義を再考する	除本 理史（大阪市立大学） 尾崎 寛直 （東京経済大学）
12:15	～	12:30	質疑応答	

12:30 ～ 13:20 昼食 お弁当 @500円 要事前申込

水俣の歴史と水俣病 司会：田尻雅美

報告20分 質疑応答5分

13:20	～	13:45	史料でみる近世の水俣－船津村の位置づけをめぐって－	矢野 治世美 熊本学園大学水俣学研究センター
13:45	～	14:10	水俣避病院と水俣病差別（仮）	花田 昌宣 熊本学園大学水俣学研究センター
14:10	～	14:20	質疑応答	
14:20	～	14:40	総合討論	

14:40 ～ 14:50 閉会